

「アニメーションに於ける色彩表現」

アニメーション学科 山中幸生 Yukio Yamanaka

アニメーション学科 権藤俊司 Shunji Gondo

アニメーション表現で肝要なのはフレーム1枚1枚の描写を積み重ねていくプロセスであり、そこにはデッサンやデザインといった基礎鍛錬とその理論把握が不可欠だと考えられる。

歴史を振り返れば、60年代に日本でアニメーションという言葉が浸透させた「アニメーション3人の会」の久里洋二、柳原良平、真鍋博はそれぞれ漫画家、デザイナー、イラストレーターであり、彼らが影響を与えた様々な方面の中にもデザイナー周辺の人々が多数存在した。また、3人の会が影響を受けたアメリカのアニメーションスタジオUPA (United Productions of America) は、大胆な色彩と画面構成を活かしたデザイン志向のスタイルを特質としていた。

このように本来近い関係にあるアニメーションとデザインだが、映像体験の基底に商業アニメーションがある学生達にとって、“デザイン”という響きや表現は、彼らが慣れ親しんだ“アニメ”より敷居の高いものとして捉えられているようでもある。

本展示ではデザインと色彩表現をより身近に感じてもらうことを主眼として、アニメーション学科1年次デザイン教育の色彩課題とそれを活用したアニメーション作品を提示し、アニメーションにおける色彩表現の研究成果を展示する。

参考文献

- 「ヨハネス・イッテン 色彩論 大智浩訳」
- 「見てわかる視覚心理学」 大山正 鷲見成正



山中幸生・1974年山梨県大月市生まれ。多摩美術大学グラフィックデザイン科卒業。同研究室助手を経て、現在東京工芸大学アニメーション学科で教鞭を執りながらアニメーション、イラストレーション、デザインを中心に創作活動を行う。日本アニメーション協会 (JAA) 理事・事務局長、広島国際アニメーションフェスティバル実行委員。



権藤俊司・1962年佐賀県生まれ。東京大学文学部卒業。専攻は欧米アニメーション史。著訳書に『ユーロ・アニメーション 光と影のディープ・ファンタジー』（共編、フィルムアート社、2002年）、『世界と日本のアニメーションベスト150』（監修、ふゅーじょんぶろだくと、2003年）、『マウス・アンド・マジック——アメリカアニメーション全史』（監訳、楽工社、2010年）などがある。

東京工芸大学アニメーション学科 1年
基礎技法【デザイン】 1-1

色彩演習 (1) [基調色調] 明度・彩度・色相
色彩の明度、彩度、色相の3属性から成る色立体を理解すると共に、それぞれが持つ色の領域を把握し、グラフィックデザインにおける色彩計画を考える色の基礎を学ぶ。

①

演習：明度・彩度・色相

サイズ：A4 (210×297)

1. 指定された画面を、テーマとする基調色調で色彩構成する。

1 [鉛筆] 明度→1…50%グレイ(●)→100%K
2 [鉛筆、平塗り] 色相→2…自分の好きな色(2色以上を混色) / 明度→②…高明度色 / ●…低明度色 (②、●はそれぞれ明度の近似値を□枠の下部に記載する事。)

3 [鉛筆、平塗り] 補色→3…2の色相環上で対置する同値領域の色 / 彩度→●…低彩度色
4 [鉛筆、平塗り] 補色→4…2と3を同じ比率で混色

②2～3はそれぞれの□枠の下部に混色した鉛筆の色名を記載する。(ex.カーマイン+ディープイエロー)

[モデル画の制作] 1. まず、モチーフを180mm×180mmの画面に設定する。
モチーフはモデルの顔写真(コピー)したものでこれをモデル画とする。

課題：明度をテーマにした基調色調

サイズ：A4 (210×297)

1. 選定したモデル画像を、テーマとする基調色調で平塗りし、色彩構成する。

(A)高明度基調 ・高明度色の範囲はV9~7を目安。
(B)低明度基調 ・低明度色の範囲はV2~4を目安。

東京工芸大学アニメーション学科 1年
基礎技法【デザイン】 1-2

課題：彩度をテーマにした基調色調

サイズ：A4 (210×297)

1. 先と同様のモデル画像を使用し、テーマとする基調色調で平塗りし、色彩構成する。

(C)高彩度基調 ・高彩度色の範囲はC8~15を目安。
(D)低彩度基調 ・低彩度色の範囲はC2~6を目安。

課題：色相をテーマにした基調色調

サイズ：A4 (210×297)

1. 先と同様のモデル画像を使用し、色鉛筆、パステル、カラーインク、透明鉛筆、不透明鉛筆の色材から1つを選び、テーマとする基調色調を作成する。

(E)近似色相 ・テーマとした色を中心に、色相環上で近接する領域の色彩。類似色相ともいう。
(F)対立色相 ・色相環上で互いに対置する色を2色決定し、その互いの色の同値領域の色彩。

